

A I B S 参考資料

株式会社エス・クラフト

1. 概要

館内告知放送支援システムはショッピングセンター、アミューズメントパーク、工場等の告知、案内放送を必要とする施設でお役に立つシステムです。

本システムを使うことにより、今まで外部委託していた番組作りを内作することが可能になる他、放送スケジュールの急な変更にも対応でき、イベントに合った放送が出来ます。

2. システム構成

本システムは番組編成システムと番組再生システムとで構成します。

2.1 番組編成システム

告知、案内をはじめとする放送番組の作成、番組表（放送スケジュール）の編成を行う他、自動放送を制御します。

2.2 番組再生システム

番組表にしたがって放送を行います。

2.3 システム最小構成例

放送系統が1つしかない場合（全館統一放送）の構成です。



1台のハードウェアに
番組編成装置、番組再生装置を
組込みます。
全館共通の系統で十分な場合に
適用します。
LineOut端子をアンプに接続しま
す。

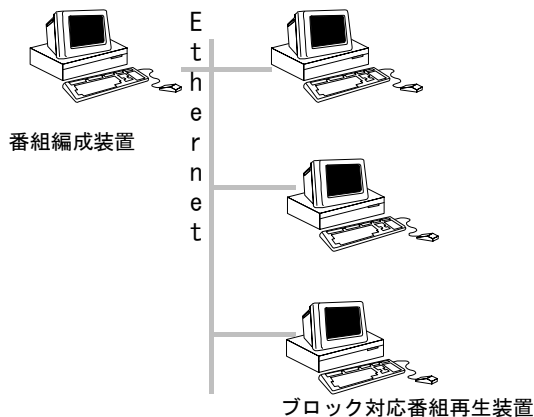
告知、案内録音は、マイクロフォンを用いて行います。

1台のハードウェア上に番組編成システム、番組再生システムを組込みます。

2.4 放送系統対応システム構成例

大規模施設ではブロック（地域やフロアー）に放送系統を分け、放送内容を変えることが一般的です。

このような場合、番組編成システムを1、番組再生システムを放送系統別に編成します。



3. 機能内容

3.1 番組編成システム

番組編成システムは下の機能を持ちます。

No	機能	概要
1	音声録音	告知、案内等の音声番組を録音します。注 1
2	サウンド録音	チャイム、ベル、BGM等を録音します。
3	ノイズ除去	定番ソフトウェアによりノイズを除去します。注 2
4	ミキシング	バラバラに録音された番組をミキシングします。注 3
5	番組表作成	放送番組表を作成します。
6	自動放送設定	システムと放送番組表を結びつけ、無人自動運転の設定をします。
7	番組転送	自動放送設定に従って、各番組再生システムに番組表、番組を転送します。
8	タイムサーバー	放送支援システム全体のタイムサーバーとしての機能を持ちます。(ただし、インターネットに接続できることが条件です)

注 1 番組録音

番組録音は Windows 添付のサウンドレコーダー又はシェアウェアの WaveHunter (弊社推奨) を用いて行います。

注 2 スタジオ外で録音した番組はノイズを含んでいます。

ノイズを除去するとクリーンな番組になります。
WAVclean、WAVhum (弊社推奨) を用いて行います。

注 3 バラバラに録音した音声をチャイム、ベルと繋ぎあわせませす。

CompWave (弊社推奨) を用います。

弊社推奨ソフトウェアは全てシェアウェアです。下の URL から直接入手してください。

WaveHunter <http://www.venus.dti.ne.jp/~hhh/index.html>

WAVclean <http://www.excla.com/index-J.htm>

WAVhum <http://www.excla.com/index-J.htm>

CompWave <http://www.d2.dion.ne.jp/~taiao/>

これらソフトウェアの機能内容については上記 URL をご覧ください。

3.2 番組再生システム

番組再生システムは下の機能を持ちます。

No	機能	概要
1	時刻合わせ機能	番組表を忠実に再生するため、番組編成装置と連動して時刻を合わせます。
2	番組再生機能	番組表にしたがって、忠実に番組を再生します。

4. 番組編成システム

4.1 必要なハードウェア

一般的な Windows マシンで十分ですが、選定に当たっては以下にご注意ください。
※放送システムが複数ある場合。

LAN (Ethernet) 接続機能が必要です。

※Audio

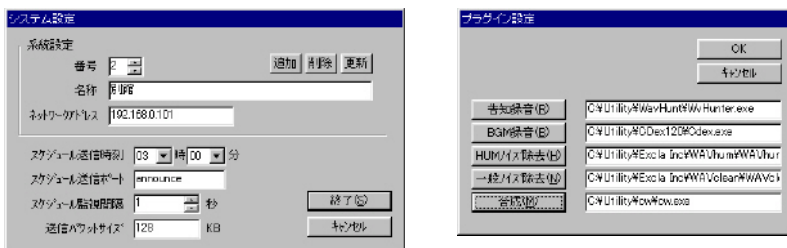
Mike、Speaker、LineIn、LineOut 端子を備えていることが必要です。

※ハードディスク容量

多数の番組を作成する必要がある場合にはハードディスク容量を十分に確保してください。

4.2 設定

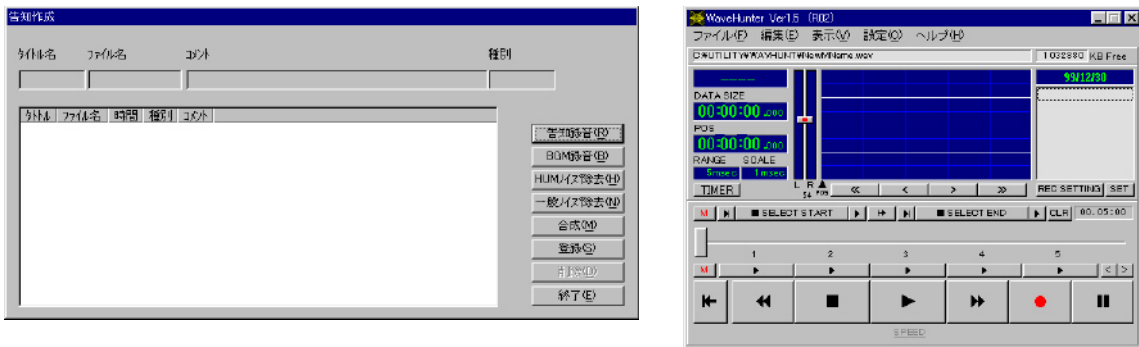
番組編成システムでは連動する番組再生システムや、プラグインソフトウェアの設定が必要



です。

左の図はブロック (放送システム) 毎の再生装置を指定しており、右の図はプラグインソフトウェアを指定しています。

4.3 音作り (録音、ノイズ除去、ミキシング)

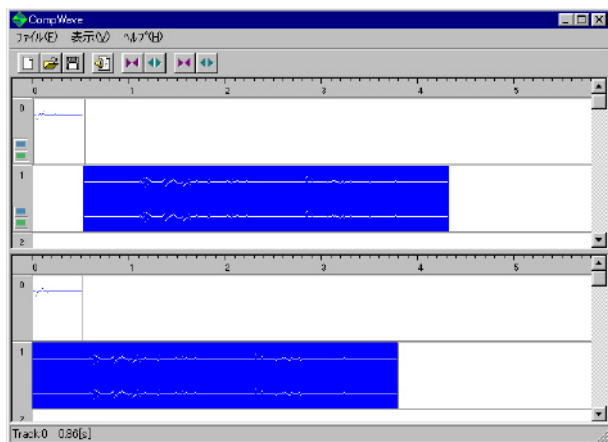


左の図は録音メニューです。

右の図は告知録音 (音声録音) プラグイン WaveHunter による録音の例です。



左の図はプラグイン WAVclean、右の図は WAVhum によるノイズ除去の例です。

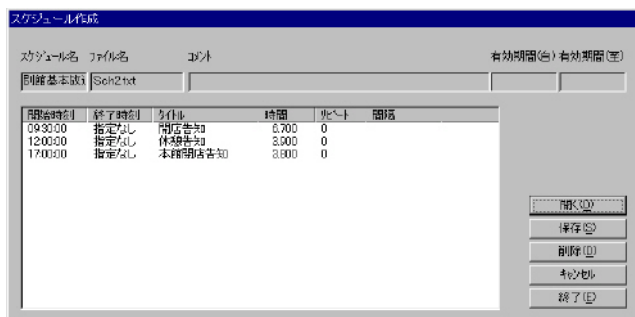


上の図はプラグイン CompWave によるミキシングの例です。

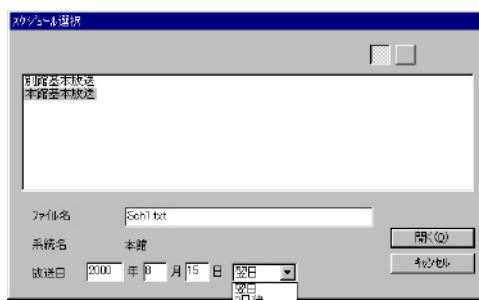
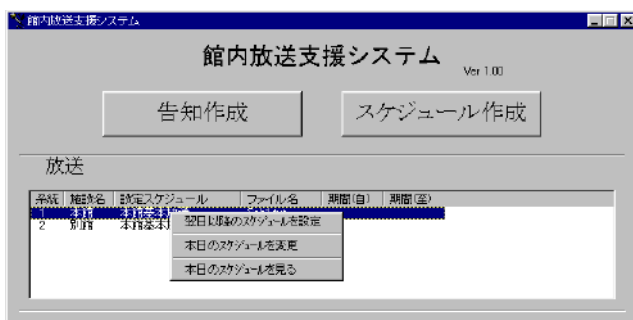
4.4 番組表(放送スケジュール)作成

1日単位の番組表(放送スケジュール)を作成します。

番組名、放送開始時刻、放送終了時刻、繰返しの有無、繰返しありの場合にくり返し回数と間隔を表に記入していきます。



4.5 番組表(放送スケジュール)予約



左の図、右の図は放送系統 1 に翌日以降の番組表(放送スケジュール)を割り付けようとしています。

最大1週間先までの番組表を予約することができます。

又、当日の急な番組変更も可能です。

5. 番組再生システム

5.1 必要なハードウェア

一般的な Windows マシンで十分ですが、選定に当たっては以下にご注意ください。

※放送系統が複数ある場合。

LAN (Ethernet) 接続機能が必要です。

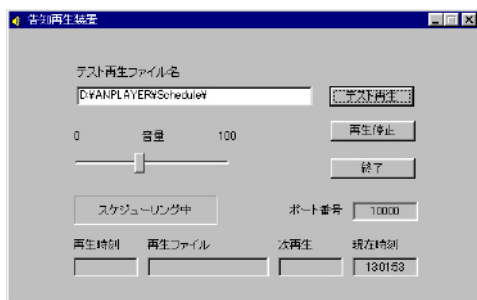
※Audio

LineOut 端子を備えていることが必要です。

※ハードディスク容量

多数の番組を作成する必要がある場合にはハードディスク容量を十分に確保してください。

5.2 自動放送



番組再生システムは番組編成システムから転送される最新の番組表に基づいて、忠実に番組放送を行います。

もちろん、当日の番組表変更にも対応しています。

確認用機能としてテスト放送の機能も持っています。る